

SuperドリームSunday 8時間耐久レース With J-TRIP 大会規則書

大会主旨

この大会は、健全なミニバイクのレクリエーションです。

勝負だけを目的とせず、ライダー、観客、運営スタッフが1日けがなく、Enjoyするイベントです。

1 主催

HSR九州

2 開催場所

HSR九州本コース(1周 約2.4Km) ※シケイン有り(天候等により危険と判断した場合はシケインをカットする場合がある)

3 開催日

12月 8日(金) 練習走行(9時30分~15時30分)・公式車検(16時~17時)

12月 9日(土) 選手受付・公式車検・練習走行・公式予選・ST17の3時間耐久

12月 10日(日) 選手受付・公式車検・8時間耐久

4 開催クラス

8時間耐久レース開催クラス(土・日曜日)

2st-SP50 (ミッション付+マフラー交換等 排気量50cc) 4st-ST125(GROM・Z125等)

4st-SP100 (排気量100cc以下) 4ST-SP100S(ライダー年齢 36歳以上 Pit回数制限有 排気量100cc以下)

4st-SF100(排気量100cc以下)

3時間耐久レース開催クラス(土曜日)

ST17(CBR125、GSX-R125、YZF-R125 ホイルサイズ17インチ)

※詳しくは、車両規則書を参考にしてください。

5 参加資格

運転免許証所持者、健康でレース出場するにふさわしい良識的判断の出来る方(20歳未満は、親権者の同意を必要とする)

ドリームライセンス・QMSCライセンスが必要です。

6 装備

ライダーの装備は、競技を安全に行うことが出来る物でなければならない。革製のレーシングスーツ、ブーツ、グローブを着用、破れほつれ等のあるものは一切使用出来ない。

ヘルメットはフルフェイスで角張っていない物を装着すること。

ヘルメットリムーバー・脊髄パッド・チェストガードを装着すること

7 参加定員

参加定員は70チームとします。

決勝出場台数は全クラス 70チーム+メカ招待選手(ゲストチーム)+10チーム=約80チーム

1チーム:1人~無制限

8 参加費

1チーム/3名 39,600円(発信器使用代+税込) 4名以上の場合 1人5,500円(税込)プラスとする。

例 1チーム5名の場合 38,500円+(5,500円×2)=49,500円

1チーム4名の場合 38,500円+(5,500円×4)=60,500円

ST17クラスは 1チーム/3名 28,600円(発信器+税込) 4名以上の場合 1人5,500円(税込)プラスとする。

※今年度より計測システム維持の為、トランスポンダー(発信器)の使用料を(1,100円)徴収させていただきます。

MYポルダーお持ちの方は、エントリー代から1,100(税込)を差引きさせていただきます。

9 参加受理

受理された参加料は一切返金されない。

主催者は参加者に対して理由を明らかにすることなく申込拒否又は無効にすることができる。

正式受理後のライダー変更はできない。

※正式受理書後のライダー追加の場合、追加ライダー名がプログラム・リザルトに反映できない場合があります。

10 申込方法

インターネットにて申込みのみです。当日エントリーや締め切り日以降の受付は一切行わない。

※個人情報の取り扱いについては、ご記入いただいた個人情報は、レース運営の為にのみ利用いたします。

※エントリー代はカード決済又はコンビニ決済のみとなります。現金書留等は一斉受付を行いません。

※11月1日(水)~11月21日(火)

※申込台数が70チームになり次第エントリーは終了させていただきます。

11 ライダー追加

エントリー後のライダー追加については、1名につき5,500円(税込み)必要に成ります。

大会前日の土曜日 18:00まではライダー追加手続きができます。

12 競技内容

12月8日(金)

○特別練習走行 9:30~15:30 (5H) 1日

13:00~15:30 (2.5H) 半日

※12:00~13:00は昼休みの為、走行できません。

※参加者は別途 1チーム1日 7,700円(半日 4,400円)必要です。(税込)

○事前車検 16:00~17:00

12月9日(土)

○大会受付・車検

※開催時間等は、別途公式通知にて案内をさせていただきます。

○練習走行・予選

※1チーム 15分×2セットを予定

練習走行・予選走行は、チームの代表でOKです。ただし、15分間タイムアタック中のライダー交代はできません。

※開催時間等は、別途公式通知にて案内をさせていただきます。

12月10日(日)

○決勝

予選結果順のル・マン式スタートとする。フライングしたものは、ピットストップのペナルティが課せられる。スタート合図は、日章旗で行う(スタートグリットは、予選結果にて行います。)

エンジンスタートは、スタート1分前にエンジン始動、補助ライダーがスタートまでマシンを支えておくこと。

※スタート30秒までエンジンがかからない場合は(アイドリングしない車両)スタート後グリーンフラッグ振動合図後、再始動を行う

※エンジンが始動しない場合はプラットホームとホワイトラインの間を通過してピットに戻りメカニックの作業後、再スタート

※スタートはクラッチスタートのみとする。補助ライダーがマシンを押してスタート&押しかけスタートは禁止します。

※16:00にライトONをする。(ライトONが出来ない車両は、参加できません、車両規則書を参考にしてください。)

※4ST-SP100Sのみ義務 Pit を設定します(Pit 回数8回)

※義務 Pit の場合は、必ず使用 Pit 前で一時停止を行ってください。

13 8時間耐久選出方法

土曜日に予選を行います。参加できない場合、決勝グリッド(8時間耐久)は予選結果グリットの最後尾になります

(最後尾スタートチームが複数いる場合は、受付順にてスタートグリットを決定させていただきます。)

予選落ちは有りません。

14 ガソリン給油

ガソリン給油の際は、エンジンを停止させ降車状態で給油を行ってください。

ガソリン給油装置は、金属製に限る。

クイックチャージャーを使用の場合は、必ず給油口に開閉弁を設けること

開閉弁は1インチ以下のボールバルブを設けること(車検にて確認をさせていただきます)

ガソリン給油中は、消火器を持った消火要員を給油作業員の横に配置すること

15 レース終了

1位の者がチェッカーを受けてから4分間でレースを終了する。

16 順位の決定優先順位

チェッカーを受けた順番によって決定する。尚、コントロールラインを通過しなければならない。

第一優先 — チェッカーを受けた出走者の中から周回数の多い順に決定する。

同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。

※コントロールラインの通過扱いには、Pitレーンは含まない

第二優先 — チェッカーを受けなかった出走者を周回数の多い順位に決定する。

同一周回数の場合はコントロールラインの通過順により決定する。

17 再車検

レース終了後入賞車両は、一時保管したあとエンジンなど主催者の指定箇所を分解し、排気量や規定を超える改造について検査を行い、検査により規定違反があった場合は失格とする。

18 特別車検

施設側より車両を指定して車検を行う場合があります。その際、分解整備・分解・組立に関して掛かる費用はチーム負担で行います。

19 抗議

車両検査結果及び競技結果などについて抗議する場合は、結果表後15分以内までに一時預り金10,000円を添えて主催者へ抗議を行うことが出来る。主催者が抗議内容について協議し、抗議内容が正しいと判断すれば預り金は全額返還される。

20 ペナルティ

ライダー及びピットクルーは大会期間中、大会規則及び大会役員の指示に従い、違反行為などに対するペナルティには従うこと。ピットクルーの違反行為に関しては、ライダーが全責任を負うものとする。

21 その他

レース仕様車で施設内及び一般公道を走行することを禁止します。これに違反した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

競技規則の解釈を巡って混乱、トラブルが生じた場合が大会審査委員会の解釈を最終決定とする。

パドック、ピット、駐車場は混雑が予想されます。お互い譲り合って使用すること。

パドック、ピット、駐車場でウォームアップ走行・テスト走行は一切禁止する。発見した場合は失格を含むペナルティの対象とする。

パドック、ピットは全て禁煙です。発見した場合は失格を含むペナルティの対象とする。